

公開講演会

～生産者を招いて～

「キリマンジャロ」の産地・ルカニ村 フェア・トレードの役割

開催のご案内



今回来日されるウィルバード・キマロ さん(中央)

「キリマンジャロ」コーヒーの産地・ルカニ村において、農協の調査をはじめたのが1996年でした。その後、コーヒーのフードシステム(生産から消費までの連なり方)やコーヒー農家の経営構造についての調査も、ルカニ村を中心に行い、毎年1回は村を訪問しております。

また2001年、コーヒー産業の不調で生活水準が低下したルカニ村民を支えるため、「ルカニ村・フェアトレード・プロジェクト」をはじめました。そして2008年、キョーワズ珈琲に「キリマンジャロ・ルカニアラビカ」の焙煎・販売をお願いし、フェア・トレードが本格化したことで、ルカニ村におけるその影響・役割が鮮明に浮かび上がってきました。

本講演会では、ルカニ村におけるコーヒー生産の実態とフェア・トレードの影響・役割について、皆様にお伝えするとともに、ルカニ村から招いたコーヒー生産者から直接、ルカニ村の現状を聞きたいと思えます。さらに「ルカニアラビカ」の調達を担う兼松、焙煎・販売を担うキョーワズ珈琲から、ルカニ村に対するそれぞれの思いを語ってもらいます。そして最後に、同村を事例に作成された社会科教材の紹介をしてもらいます。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

辻村英之(京都大学農学研究科・准教授)



キリマンジャロ山と家庭畑



フェアトレード基金で支援する農協



ルカニ村の中央広場と農協

2010

9月5日(日) 13時15分～
16時40分

キャンパスプラザ京都

5階 第1講義室 JR京都駅烏丸口・ビックカメラ前
駅ビル駐車場西側

■参加費：無料(事前申込必要、入場定員200名)
ルカニ村コーヒーのおみやげ付き

■申込先：キョーワズ珈琲株式会社
FAX: 0774-43-6382 / E-mail: mail@kyowas.co.jp

店頭、もしくは本社へTELかFAXして下さい。
※先着順 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

■プログラム

- 12:30～ 受付開始
- 13:15～13:20 開会あいさつ 【辻村英之(京都大学農学研究科・准教授)】
- 13:20～14:20 ルカニ村におけるフェア・トレードの役割 【辻村英之】
- 14:20～14:35 コメント 【ウィルバード・キマロ(ルカニ開発協会・事務局長)】
- 14:35～14:55 質疑応答
- 14:55～15:05 休憩
- 15:05～15:45 「ルカニアラビカ」の調達と焙煎・販売を担って
【武井雄二郎(兼松・食品第1部・飲料原料課・課長補佐)】
【辻 隆夫(キョーワズ珈琲・代表取締役)】
- 15:45～15:55 質疑応答
- 15:55～16:25 ルカニ村をケースにした教材「コーヒーモノガタリ」
【織田雪江(同志社中学校・高等学校・社会科教諭)】
- 16:25～16:35 質疑応答
- 16:35～16:40 閉会あいさつ 【圓尾修三(圓尾飲料開発研究所・所長)】

■主催：日本学術振興会科学研究費補助金・基礎研究(C)
「キリマンジャロ」の農家経済経営と農村発展：フェア・トレードの役割
京都大学農学研究科・生物資源経済学 辻村英之

■共催：キョーワズ珈琲株式会社 / 圓尾飲料開発研究所 / JAPAN TANZANIA TOURS LTD /
関西・南部アフリカネットワーク / 株式会社マイチケット